

佐保小学校保護者説明会での質疑応答、意見等要旨（令和5年9月1日）

新校舎建設について	回答
1 新しい体育館はどこに作るのか。	体育館を新校舎の北西部の2階及び3階に配置し、1階には給食室を配置する計画である。
2 工事期間中は家庭科室等の教室が使えなくなるが、授業は問題なく行われるのか。	履修できるように、解体しない部分の校舎に機能移転する予定である。
3 工事時期になると工事業者が学校に出入りすることになると思うが、その際の不審者対策や安全対策はどうするのか。	車両進入経路、工事工程などについても設計段階であるため、決定次第説明する。
4 古い校舎の解体を含め工事期間中、現在の運動場西側は子どもが安全に使えるようにしてもらえるとということで間違いないか。	資料3ページの新校舎重ね図における赤色の線までの範囲に加え、工事に伴う資材置き場も別途取ることになるが、運動場の半分以上は使用できる見通しである。
5 工事期間中プールは使えるのか。	新校舎の底部分がプールにかかることから、工事期間中はプールが使用できなくなる。新しいプールが完成するまでの間は、外部委託でスイミングスクールの利用を検討している。
6 解体工事、建設工事は子どもたちが校舎で勉強している間にも行われると思うが、その際の防音や振動への対策はしっかりとってもらえるのか。	詳細は未定だが、防音シートをしっかりと張るなど、影響が最小限になるよう対策を取っていく。
7 工期は18ヶ月ということだったが、土日祝日も工事を行うのか。小学生だけでなく近所の住民にも非常に影響があるため、土日祝の工事は避けてほしい。	具体的には決まっていない。これから設計を進める中で、スケジュールと人の配置に合わせた工程になる。土日祝に工事をすることもあり得ると思うが、極力平日になるようにしたいと考えている。
8 資料5ページの新校舎イメージ鳥瞰図の右下にあるプールのような長方形の土地は何か。	緑地の延長と考えている。これから外構の設計をしていく中で決定していく。
9 資料1ページの建設スケジュールのR9年1月～3月の「バンビー、プール解体工事」とは何を想定しているのか。既存のプールは、令和9年度までは工事に干渉しない程度に残すということか。	校舎はもちろんのこと、バンビーホームや体育館は学校運営上常になければならない施設であるため、新しいバンビーホームの建設後に解体したいと考えている。プールについては、地域の防火用水の貯水槽として維持することが必要であるため、新しいプールの完成後に解体を予定している。
10 校舎南側のプールの跡地は、現在の計画では、何か構造物が建つ訳ではなく、外構や植栽といった作り込みをするということか。	広い空間にしたいと考えている。
11 現在、バンビーホームを利用している保護者は北西の門から子どもを迎えに行っているが、工事期間中はどうなるのか。	担当の地域教育課が現在調整中である。
12 既存の遊具を刷新する予定はあるのか。全体的にボロボロであるため、希望としては、この工事のタイミングで新しいものを入れていただきたい。	既存遊具が劣化していることは承知している。遊具の種類を含め検討中である。
13 今後車の出入りは、現在の給食室のところの交差点の信号から入る通用口だけになるということか。	現時点ではそう考えている。また、駐車場からもグラウンドの方に抜けられるようにも考えている。給食の車についてのみ東側の搬入口から入る予定である。
14 車の出入り口が1つになる場合その交差点の交通量が非常に多くなると思う。子どもたちも渡る場所であり、危険な場面も増えるかと思うが、通用口を広くするなど考えているのか。	構想段階であるためそこまで作り込んではいないが、安全面についてはしっかりと配慮する。
15 新校舎建設工事により、現在のピオトープは完全になくなるのか。子どもたちが学習で使っているところであるため、残してほしい。	現在のピオトープは解体するが、再設置する方向で調整する。
16 正門からグラウンドまで通り抜けられるようになってきているのか。	車両の進入はできないが、歩行者は通り抜けられる。新校舎の西に下駄箱を設置し、グラウンドからの動線についても確保している。
17 現在の東側の外壁には卒業生の壁画があるが、それについてはどうなるのか。	東側の外壁はブロック塀である。安全性も考慮し、今後検討する。
18 新校舎イメージ図を見て素敵だと思うのだが、鼓阪小学校らしいシンボルを新しく足すことはできないか。鼓阪小学校から新しく通うことになる児童が嬉しい気持ちになれるような「鼓阪小学校らしさ」を表現できないか。	佐保、鼓阪両小学校の子どもたち向けにワークショップを開く予定であり、子どもたちの思いを新しい校舎に入れていきたいと考えている。
19 資料2ページの新校舎配置図について、敷地の南の方にグレーの細い線があるが、これは歩道なのか。	現在このように示しているが、現段階ではこの部分は具体的には決まっていない。今後外構の設計をする中で、どのように仕上げるか決めていきたい。

	通学について	回答
1	通学について送迎車を出してもらえるとのことだが、登校時だけでなく下校時も同様に実施してもらえるのか。	登下校ともに運行を予定している。
2	学年によって下校時間は変わると思うが、それぞれに対応してもらえるのか。	低学年と高学年では下校時間が異なるため、低学年用と高学年用それぞれに1便ずつ運行する予定である。
3	送迎車は、民間に依頼する予定か。	民間に依頼するか市の直営で実施するか現在検討中である。
4	個人懇談がある日などは通常と全く違う時間帯での下校となるが、それにも対応することは考えてもらえているのか。	対応するよう考えている。
5	ゾーン30プラスの箇所の路面表示やグリーンベルトは消えやすいが、年に何度か点検して、消えていることを見つけたら工事を手配してもらえるのか。	奈良市では2年に1度、県、市の道路管理者及び警察等を交えて通学路交通安全プログラムに基づく合同点検を実施している。合同点検時に修繕が必要と指摘された箇所については都度対応する。
6	一条通りの一部は朝の時間帯は一方通行になっているが、逆走車が多い。令和8年度以降その道を通る小学生は必ず増えるが、学校が警察が対応してくれるのか。誰かが立って見守りをしてくれるのか。	許可を受けた車両が逆方向に進んでくる場合もある。通学路交通安全プログラムに基づく合同点検でこの件は警察に相談し、対応できるよう要望していく。
7	逆走車について、以前は警察が立って見守りをしてきている姿をよく見たが、見かけなくなった。そのため、時間帯により進入禁止の旨を明確に示せるよう要望を上げてほしい。	佐保小学校区の通学路交通安全プログラムに基づく合同点検は今年度も実施したが、今回の統合再編に関しては別枠として、来年度・再来年度にも合同点検を実施する予定である。その際、保護者の方々からいただいた意見を検討し対応したい。
8	敷地外の南の道路の道幅は非常に狭く、児童が通学に使う歩道もかなりボロボロになっている。ここを拡張したり整備したりするという予定はないのか。かなり老朽化していて、子どもたちがよく躓いて転ぶ場所である。また、道路に車が来ると歩道に避けることになるが、ガードレールも劣化しているため、併せて検討してほしい。	道路敷地と学校敷地は別であり、現時点では道路の拡張は難しい。道路の管理者は市長部局であり、教育委員会では着手できないが、意見は承りおく。
9	通学路に関しての調査を行っていただいたとのことだが、合同点検を実施するのは9時以降が多いのではないと思う。一条通りで逆走車が多いのは7時半頃から8時半頃であるため、その現場を見て判断していただくことをお願いしたい。	通学の時間帯に合わせて調査させていただく。

意見・要望	
1	通学路について行政には、よく考察して取り組んでいただいていると思う。一方的に行政に負担してもらうことは我々としては考えていない。自分たちも見守り等の地域活動の内容を将来に向け見直さなければならないと考えている。新しい学校ができるにあたり、我々の地域活動が取り残されないよう、通学路での子どもたちの安全確保について、PTA、民生児童委員、連合会等様々な団体を交えて協議し、新しい体制の地域活動を実施していきたい。